資料２

クマ類の保護管理に関するレポート（平成 25 年度版）
目次案

１．　はじめに

２．　このレポートの目的

３．　保護管理を推進するための人材配置

- 人材配置の考え方を整理した上で（クマ類の生息状況や保護管理の推進状況に応じた人材の配置)、ヒアリング結果から人材配置の事例を紹介
  - １）猟友会などへの業務委託
  - ２）専門的技術や知見を持った民間（個人・団体等）へ業務委託
  - ３）嘱託職員の雇用
  - ４）県行政職員の配置

４．　集落・市街地への出没抑制対策の効果的な実施

- 出没抑制対策における役割分担について
- 継続的な維持管理のための仕組み作りについて
- 「ツキノワグマの出没メカニズムの解明と出没予測手法の開発」について